

International Low Flutes Festival

インターナショナル ロウ(低音) フルート フェスティバル

2018年4月6日～8日 アメリカ ヴァージニア州 レストン

会場：Sheraton Reston

申し込み要項

申し込み先 lowflutesfestival@gmail.org.

アメリカ及びカナダ以外の国からの低音フルートグループ*での申し込み期限は2017年5月1日です。
他の全てのグループと個人での申し込み期限は2017年10月10日です。

アメリカ及びカナダ以外の国からのグループでの申し込み者への参加決定のお知らせは5月20日までに、
その他全てと個人での申込者への決定のお知らせは11月15日までに致します。

*低音フルートグループの規定について：指揮者を含む場合も含まない場合も6名以上の団体で、メンバーの50%以上がアルトフルート及びそれより低音のフルートで構成されていること。

オーディションなどはなくどなたでもフェスティバルで演奏出来る予定です。詳しくは2017年9月に決まる予定ですが、その前にお知りになりたい場合は上記の連絡先までご連絡ください。

申し込みは以下の3つの項目になります。

「コーチング セッション」 「パフォーマンス」 「ワークショップ/レクチャー」

もし参加が決定された場合はフェスティバルに参加する為の費用、登録料、宿泊費などは全額自己負担になります。誓約書として申し込みの際に英文で"I will appear at the Low Flute Festival in April 2018 at my own expense."とお書き下さい。

楽譜の参照レパートリーは lowflutesfestival.org/suggested-repertoires/ をご覧ください。

1, コーチング セッション

全てのコーチング セッションにおいてemailにて以下の内容をお送りください。

1)曲名 2)作曲者 3)出版社 4)演奏をmp3 または mp4ファイルで送付、またはYouTube あるいは FaceBookのリンクで提出 5)30字のプロフィール 6)グループの全員の名前(指揮者も含めて) 7)申込者のemail アドレス(もし間違っていた場合は申し込みを受け付けられないのご注意ください)

ソロ パフォーマー/アマチュア及びプロの低音フルート奏者。 出版されている任意の楽曲にて25分間のコーチング セッションを行える。

室内楽グループ/アマチュア及びプロによるグループ。 他の楽器を含んでいても可。ただしフルートセクションの50%以上はアルトフルート以下の低音フルートであること。 出版されている任意の楽曲で25分間のコーチング セッションを行える。

低音フルートグループ/どのレベルでも可。 ただしフルートセクションの50%以上はアルトフルート以下の低音フルートであること。 出版されている任意の楽曲で25分間のコーチング セッションを行える。

*申し込みの際は個人ではなくグループの30字プロフィールを添えること。

2, パフォーマンス

申込用のプログラムに以下の内容を書きご提出ください。1) あなたの名前またはグループの名前 2) 作曲家 3) 曲名 4) 楽章がある場合は楽章も 5) 共演者がいる場合は共演者の名前 6) 出版社名または作曲者に関する連絡先

ソロ パフォーマンス / 15～20分以内のプログラム内容をemailにてお知らせください。演奏は低音フルートのソロ、またはピアノを含んだもの。ピアニストは追加料金で頼むことが出来る。プログラムの中から選んだ1曲と任意の1曲の4～8分程度サンプルをmp3またはmp4ファイルかYouTubeまたはFaceBookのリンクで提出。演奏の際に必要なものがあれば詳細を記述すること。50字の自身のプロフィールを提出。この申し込みは室内楽の申し込みと兼ねることが出来る。

室内楽 / 他の楽器を含んでもいても可。ただしフルートセクションの50%以上はアルトフルート以下の低音フルートであること。室内楽とソロは両方を兼ねてプログラムを構成することが出来る。15～20分のプログラムを提出。プログラムの中から選んだ1曲と任意の1曲の4～8分程度のサンプルをmp3またはmp4ファイルかYouTubeまたはFaceBookのリンクで提出。。演奏の際に必要なものがあれば詳細を記述すること。それぞれのフルート奏者の30字のプロフィールを提出。

フルートアンサンブル / 50%以上はアルトフルート以下の低音フルートであること。Cフルートと低音フルートのアンサンブルでも可だが低音フルートをソリストとしてフィーチャーしていること。演奏はいくつかの曲と楽章の組み合わせで可能であるが、低音フルートをソリストとしたフィーチャーしたもの、またはソリストと低音フルートアンサンブル曲との組み合わせでなければならない。25～35分以内のプログラムを提出。プログラムの中から選んだ1曲と任意の1曲の8～12分程度のサンプルをmp3またはmp4ファイルかYouTubeまたはFaceBookのリンクで提出。演奏の際に必要なものが(椅子なども)あれば詳細を記述すること。指揮者がいる場合は指揮者の名前を記述すること。30字のグループのプロフィールと30字のソリストのプロフィールを提出すること。

3, ワークショップ/レクチャー

200字以内のワークショップの内容に関する説明文と50字の自身のプロフィールをemailで送付。過去に行ったワークショップの内容と場所を記述。ワークショップ/レクチャーは質疑応答時間も含めて25分あるいは50分程度になる予定。希望の時間があれば記述する。但し50分を希望されても25分に短縮される場合もある。2つのワークショップ/レクチャーを申し込むことも可能。

トピックにおける提案として、音作り、変え指、ヴィブラート、レパートリーの調査、ジャズインプロヴィゼーション、特別な音楽的な効果、楽器の組み立てや構え方について、アーティキュレーション、フィンガーテクニックの改善、アルトフルートの為のオーケストラ抜粋、ブレスコントロールの改善、特定の作曲家による作品の調査、低音フルートの為の編曲、低音フルートの録音、重音、低音フルートの歴史的原点、映画音楽における低音フルート。その他あなたの独自のトピックを掲げて私達を驚かせてください！

ご質問やお申し込みは lowflutesfestival@gmail.org まで。